□ ISW－1200コミュニケーションツール

取扱説明書

－第　1　版－

梅　沢　技　研　株　式　会　社

目次

１．概要 1

１－１．概要 1
１－２．主な特徴 1

２.使用方法 2

２－１．コミュニケーションツールのインストール 2
２－２．ツール起動 2
２－３．ＩSW－１２００とＰＣ間の通信設定 3
３－１．ユーザー設定 5

４.設定ファイル選択/保存 10

４－１．設定ファイルの選択 10
４－２．設定ファイルの保存 12

５．設定送信／設定受信 13

５－１．設定送信 13
５－２．設定受信 14

６．デフォルト設定 15

６－１．デフォルト設定 15

７．ツールの終了 16

７－１．ツールの終了 16

1．概要

1－1．概要

本仕様書は､RGBインテリジェントシステムスイッチャのISW-1200に対してパソコン(以下PC)より
各種設定を行うためのコミュニケーション･ツールについて記述したものです。

1－2．主な特徴

本ツールの主な機能としては以下の通りです。

（1） 本ツールにて各種設定を網羅します。
（2） 本ツールにて各種設定ファイルの読出し／書込みが可能です。
（3） 本ツールにてISW-1200への設定データ送信／ISW-1200からの設定データ受信が可能です。

2. 使用方法

2－1．コミュニケーションツールのインストール

コミュニケーションツールのインストール方法は、「ISW-1200コミュニケーションツールインストールガイド」をご覧ください。

2－2．ツール起動

（1） デスクトップ上のISW-200コミュニケーションツールのショートカットをダブルクリックして本ツールを起動します。

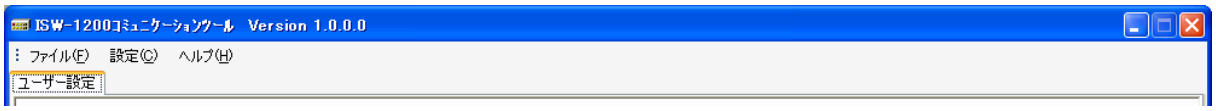
（2） 下記の様な起動画面が表示されます。

ISW-1200コミュニケーション・ツール起動画面

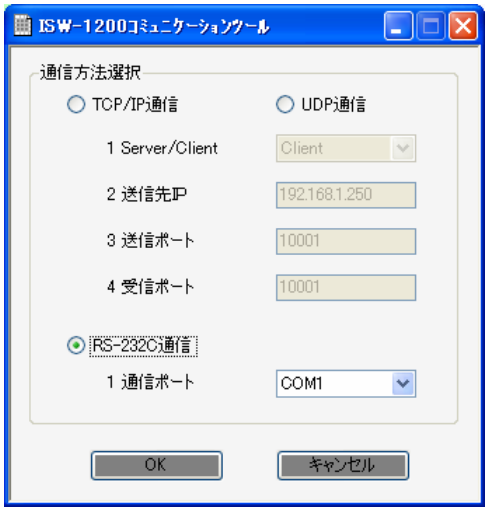
２－３．ＩSW－１２００とＰC間の通信設定

概要：
ISW-1200とコミュニケーションツール（PC）との通信方法を設定します。

（1）コミュニケーションツール上部の設定ボタンをクリックし、通信方法選択画面を開きます。



通信方法選択画面



（2）通信方法選択

［ ＴＣＰ/ＩＰ、ＵＤＰ、ＲＳ２３２Ｃ通信 ］

①TCP/IP、UDP、RS232Cの選択をしてください。

②TCP/IP,UDPの場合

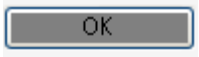
１．Server/Client　TCP ServerかClientの選択をしてください。(TCP/IP選択時)
２．送信先IP　　ISW-1200側のIPアドレスを入力してください。
３．送信ポート　ISW-1200側のポート番号を入力してください。
４．受信ポート　PC側のポート番号を入力してください。

③ＲＳ-２３２Ｃの場合

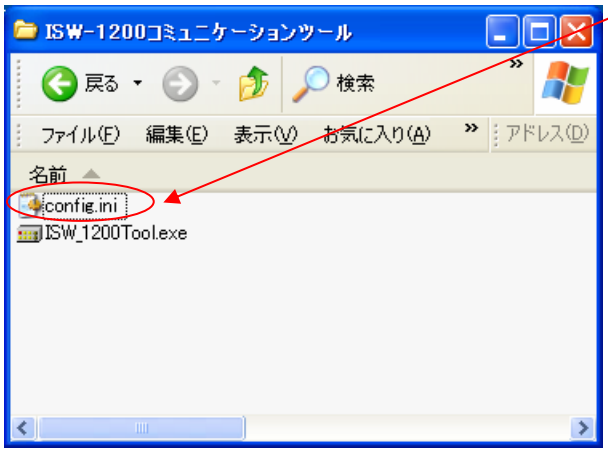
１．通信ポート　PC側のCOMポートを選択してください。

（3）設定実行

［ OK ］
OKボタンをクリックすることにより、現在の設定で通信を開始することができます。
以降、コミュニケーションツール起動時に現在の設定を読み込みます。



設定内容は「ISW-1200コミュニケーションツール」フォルダの「config.ini」に上書きされます。フォルダは、インストールの際に「C:¥Program Files」に作成されています。



3. 設定方法

3－1．ユーザー設定

（1）　画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。

（2）　設定方法

設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。

尚、ボタンカラーはデフォルト設定値に関してはグリーンで表示、それ以外に関しては、ピンク又は、オレンジで表示されます。

ユーザー設定画面

［　1. 外部接続機器制御　］

無し　：外部接続機器を接続しない設定です。

有り　：外部接続機器を接続する設定です。

［　2．電源投入時の状態　］

スタンバイ　：電源投入時にスタンバイ状態になる設定です。

パワーオン　：電源投入後、直ぐにパワーONする設定です。（スタンバイ状態がなくなります）

3. 設定方法

［　3．POWERスイッチによる外部機器連動　］

しない　：POWERスイッチを押した時に、本機のみ起動する設定です。

する　　：POWERスイッチを押した時に、本機と外部接続機器が連動して起動する設定です。

［　4．OFFスイッチを押した時のアイテム選択　］

本体OFFイッチを押した時に、同時にOFF選択されるアイテムの設定です。

映像＋MAINTボリューム　　：

映像＋MAINボリューム＋LINEボリューム　：

映像＋MAINボリューム＋LINE＋MICボリューム：

［　5．電源コントローラーOFFタイミング ］

電源コントローラーを接続した場合、本体電源をOFFする際に電源コントローラをOFFするタイミングを指定します。

クーリング後　　：本体電源がOFFされ、外部接続機器のOFF処理が終了した時。

クーリング開始時　：本体電源がOFFされ、外部接続機器のOFF処理が開始された時。

［　6．外部機接続機器ONで映像選択とMAINの音量操作　］

無効　　：POWERスイッチON時に映像と音量の操作ができる設定です。

有効　　：DISPLAYスイッチON時（外部機接続機器のパワーON時）に映像と音量の操作ができる設定です。

［　7．外部接続機器OFF禁止中のスイッチ点滅　］

しない　：DISPLAYスイッチON時（外部機接続機器のパワーON時）からOFF禁止時間中に本体DISPLAYスイッチが点滅せずに点灯表示する設定です。

する　　：DISPLAYスイッチON時（外部機接続機器のパワーON時）から外部接続機器がOFF禁止時間中に本体DISPLAYスイッチが点滅表示する設定です。

［ 8．入力選択押下で外部接続機器ON ］

しない　：ＶＩＤＥＯ、ＰＣ ＳＥＬＥＣＴスイッチを選択時に外部接続機器を起動しない設定です。

する　　：ＶＩＤＥＯ、ＰＣ ＳＥＬＥＣＴスイッチを選択時に外部接続機器を起動する設定です。

［ 9．ＯＰＴＩＯＮスイッチ連動 ］
外部接続機器のＯＮ／ＯＦＦとＯＰＴＩＯＮスイッチを連動させる設定です。

しない　：外部接続機器のＯＮ/ＯＦＦをＯＰＴＩＯＮスイッチに連動させない設定です。

する　　：外部接続機器のＯＮ/ＯＦＦをＯＰＴＩＯＮスイッチに連動させる設定です。

［ １０．スキャンコンバータ接続 ］

無し　　：スキャンコンバータ接続を無しにする設定です。

ＵＰ　　：アップコンバータ接続を有りにするする設定です。

ＤＯＷＮ：ダウンコンバータ接続を有りにするする設定です。

［ １１．本体スイッチ・ボリュームのロック ］

しない　：本体スイッチとボリュームの操作が可能な設定です。

する　　：本体スイッチとボリュームの操作をロック（操作不可に）する設定です。

※「する」に設定した場合のロック一時解除の仕方は、「ＩＳＷ－１２００ 取扱説明書」 参照してください。

［ １２．ＯＰＴＩＯＮスイッチ設定 ］
ＯＰＴＩＯＮスイッチの点灯動作を指定します。

モーメンタリー　　：押した時のみ点灯します。

オルタネート　　：１度押すと点灯し、再度押すと消灯します。

［ １３．パワーON時の入力選択 ］

ラストメモリー　：電源投入時の入力選択を前回の選択状態にする設定です。

指定ＣＨ　：電源投入時の入力選択をＯＦＦ、ＶＩＤＥＯ、ＰＣ１～４のいずれかにする設定です。

［ １４．ＯＦＦスイッチ選択時の入力選択ＬＥＤ ］

点灯する　：ＯＦＦスイッチ選択時に、選択中のＳＥＬＥＣＴスイッチを点灯する設定です。

点灯しない　：ＯＦＦスイッチ選択時に、選択中のＳＥＬＥＣＴスイッチを点灯しない設定です。

［ １５．外部キースイッチによるパワーON/ＯＦＦ ］

しない　：外部キースイッチ使用時、外部キースイッチで、本体をON/ＯＦＦ制御しない設定です。

する　：外部キースイッチ使用時、外部キースイッチで、本体をON/ＯＦＦ制御する設定です

［ １６．スタンバイ時ＬＥＤ ］

点灯　：スタンバイ時にＳＴＡＮＤ　ＢＹスイッチを点灯する設定です。

消灯　：スタンバイ時にＳＴＡＮＤ　ＢＹスイッチ消灯する設定です。

［ １７．無選択側映像ミュート ］

しない　：選択されていない側も映像を出力する設定です。

する　：ＰＣ選択時にＶＩＤＥＯ、ＶＩＤＥＯ選択時にＰＣの映像を出力しない設定です。

［ １８．本体・リモートユニット側の音量操作 ］
専用リモートユニット接続時のボリューム操作の許可設定です。

両方許可　：本体とリモートユニットでボリュームの操作が可能です。

リモートのみ　：リモートユニットのみボリュームの操作が可能です。

［　１９．HV信号を先に切替　］

有効　：ＰＣ映像切替時、ＨとＶの信号を先に出力してその後ＲＧＢの信号を出力する設定です。

無効　：ＲＧＢＨＶの信号を同時に出力する設定です。

［　２０．ＯＦＦスイッチ選択時の同期信号出力　］

する　　：ＯＦＦスイッチ選択時に同期信号を出力する設定です。

しない　：ＯＦＦスイッチ選択時に同期信号を出力しない設定です。

［　２１．外部接続機器ＯＮ時に切替コマンド初回のみ送信 ］

外部機器接続時、入力切替コマンドを外部接続機器がＯＮした時に１回だけ送信する設定です。

無効　　：入力切替コマンドを通常通り送信します。

有効　　：入力切替コマンドを外部接続機器がＯＮした時に１回だけ送信して、その後送信しません。

［　２２．入力切替コマンド個別設定 ］

外部機器接続時、入力切替コマンドを個別に割当てる設定です。

無効　　：ＶＩＤＥＯはＶＩＤＥＯ１、ＰＣはＲＧＢ１を送信する設定です。

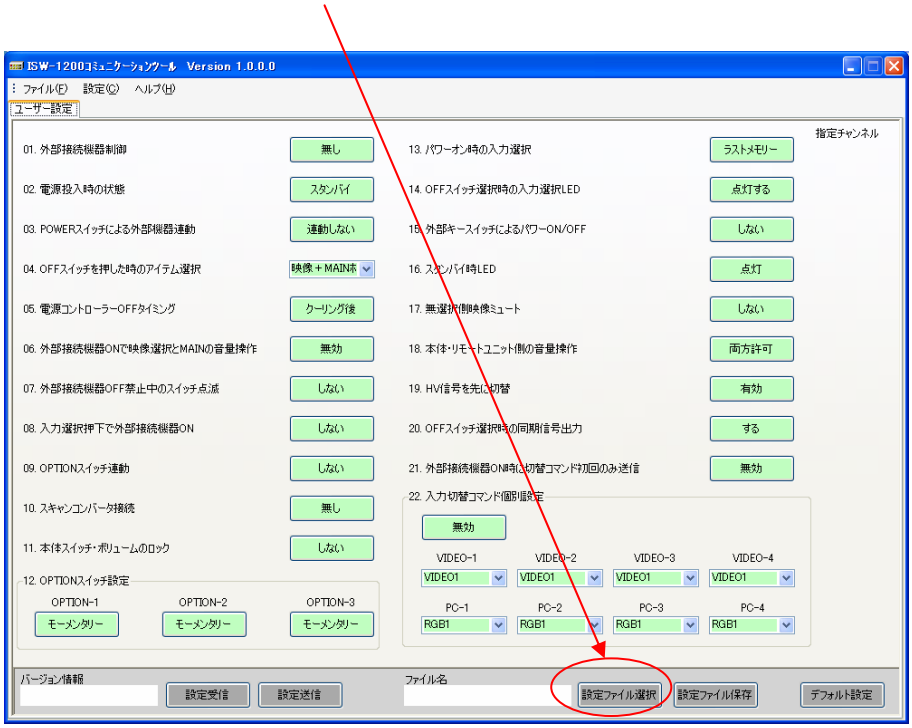
有効　　：個別に入力切替コマンドを割当てる設定です。
　　割当てを行いたい項目のプルダウンからコマンドを選択します。

4. 設定ファイル選択/保存

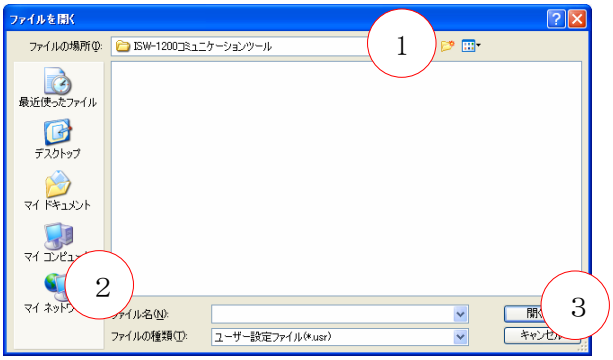
４－１．設定ファイルの選択

概要：
コミュニケーションツールの設定ファイルを読み込みます。

画面下の「設定ファイル選択」ボタンをクリックしてください。



（3）「ファイルを開く」画面が表示されますので、①「ファイルの場所」で、該当のフォルダを選択して、
②ファイル名で、拡張子が「usr」ファイルを選択してください。
③「開く」ボタンをクリックしてください。



（4）その後ファイルの読込み結果のメッセージが表示されます。
「ファイルの読込みに失敗」メッセージが表示された場合は、ファイルを確認してください。

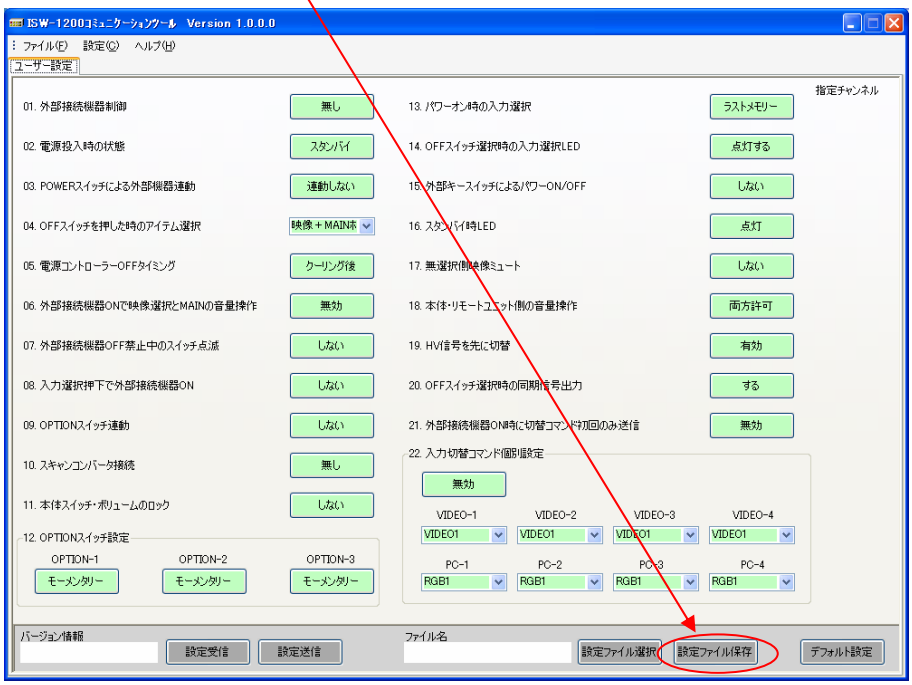
4. 設定ファイル選択/保存

（4）ファイル読込みに成功すると、画面下の「ファイル名」に読み込んだファイル名が表示されます。

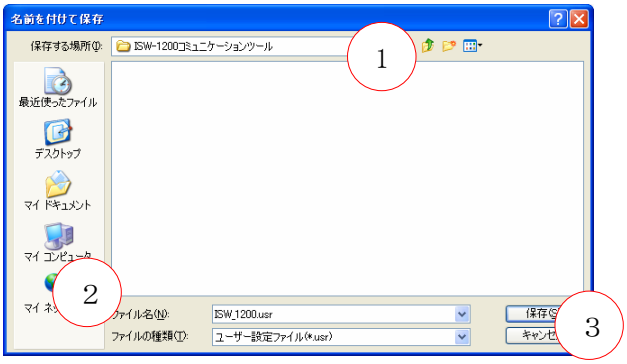
４－２．設定ファイルの保存

概要：
コミュニケーションツールで設定した内容をファイルへ保存します。

画面下の「設定ファイル保存」ボタンをクリックしてください。



（3） 「名前を付けて保存」画面が表示されますので、①「保存する場所」で、保存したいフォルダを選択して、②ファイル名で、ファイル名を入力してください。拡張子usrは自動で付加されます。
③の「保存」ボタンをクリックしてください。



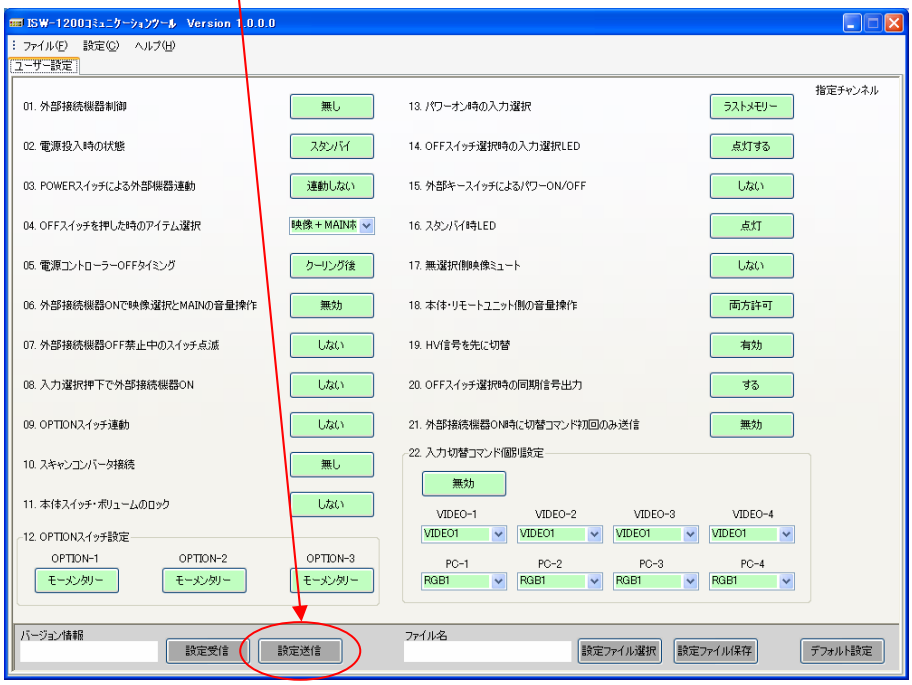
（4）その後、ファイルが既に存在する場合は上書きを確認するメッセージ、ファイルが存在しない場合はファイルを新しく作成するメッセージが表示されます。それぞれ「はい」ボタンをクリックすればファイルが作成され、「ファイルの書き込みに成功」のメッセージが表示されます。

5．設定送信／設定受信

5－1．設定送信

概要：
コミュニケーションツールで設定した内容をISW-1200へダウンロードします。

画面下の「設定送信」ボタンをクリックてください。
※設定送信を行うには、ISW-1200はスタンバイ状態にしてください。



（3）確認のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

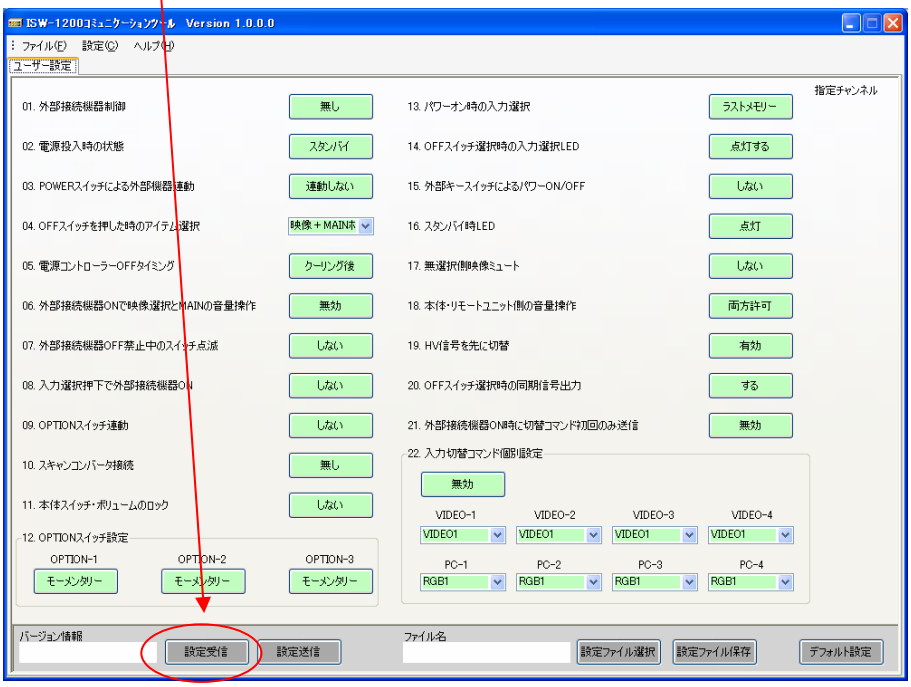
（4）ダウンロードに成功するとメッセージが表示されます。
通信エラーのメッセージが表示された場合はISW-1200とPC間の接続やコミュニケーションツールの通信設定を確認してください。
※詳しくは「2．使用方法」をご覧ください。

5．設定送信／設定受信

５－２．設定受信

概要：
ISW-1200の設定内容をコミュニケーションツールへアップロードします。

画面下の「設定受信」ボタンをクリックてください。
※設定受信を行うには、ISW1200はスタンバイ状態にしてください。



（3）確認のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

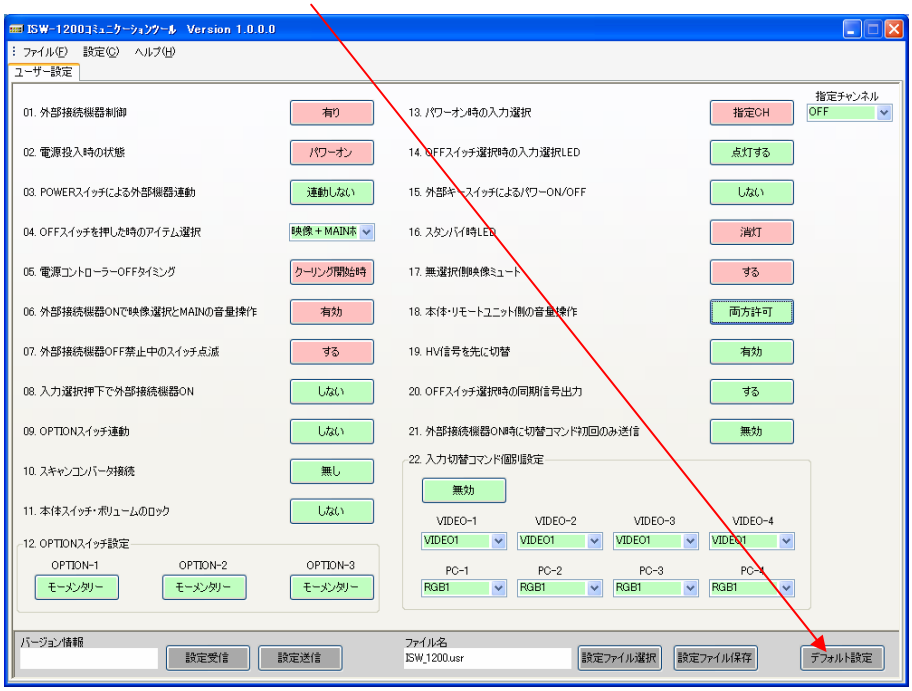
（4）アップロードに成功するとメッセージが表示されます。
通信エラーのメッセージが表示された場合はISW-1200とPC間の接続やコミュニケーションツールの通信設定を確認してください。
※詳しくは「２．使用方法」をご覧ください。

6．デフォルト設定

6－1．デフォルト設定

概要：
コミュニケーションツールで設定した内容をデフォルトの値に戻す設定です。
※　一度デフォルト設定を行うと、設定した内容は失われてしまいます。
※　設定送信を行うまでISW-1200へは反映されません。

画面下の「デフォルト設定」ボタンをクリックしてください。



（3）確認メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

（4）起動時の状態に戻ります。

7．ツールの終了

7－1．ツールの終了

概要：
コミュニケーションツールの終了の方法です。

（1）本ツールを終了する場合は、画面右上の☒ボタンをクリックするか、画面左上の[ファイル] → [終了] ボタンをクリックします。
下記メッセージが表示されるので「はい」をクリックして、コミュニケーションツールを終了してください。